

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

**特許第6964464号**  
**(P6964464)**

(45) 発行日 **令和3年11月10日(2021.11.10)**

(24) 登録日 令和3年10月21日(2021.10.21)

(51) Int. Cl. F I  
**HO1S 3/00 (2006.01)** HO1S 3/00 G

請求項の数 3 (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2017-156608 (P2017-156608)  
(22) 出願日 平成29年8月14日 (2017.8.14)  
(65) 公開番号 特開2019-36619 (P2019-36619A)  
(43) 公開日 平成31年3月7日 (2019.3.7)  
審査請求日 令和2年7月2日 (2020.7.2)

特許法第30条第2項適用 集会名 東京工芸大学大学院工学研究科電子情報工学専攻博士前期課程 平成28年度修士論文発表会 (神奈川県厚木市飯山1583 東京工芸大学) 開催日 平成29年2月16日 刊行物名 第64回応用物理学会春季学術講演会 講演予稿集 発行所 応用物理学会 発行日 平成29年3月1日

(73) 特許権者 597040902  
学校法人東京工芸大学  
東京都中野区本町2丁目9番5号  
(74) 代理人 100109553  
弁理士 工藤 一郎  
(72) 発明者 行谷 時男  
神奈川県厚木市飯山1583 学校法人東京工芸大学内  
(72) 発明者 三河 寛太  
神奈川県厚木市飯山1583 学校法人東京工芸大学内  
審査官 村井 友和

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 波長可変レーザーの波長較正方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

較正用標準データとして予め知られた所定物質へのレーザー光の吸収強度スペクトルの内、所定の吸収強度を閾値として閾値以上の吸収強度を有する吸収ピークの周波数分布と、較正対象である波長可変レーザーの同物質へのレーザー光の吸収強度スペクトルの吸収強度が強い順に複数選択された吸収ピークの周波数分布と、を比較して、較正対象の各吸収強度に対応する正しい周波数を決定する波長可変レーザーの波長較正方法であって、

前記閾値は、較正用標準データとして予め知られた前記所定物質への前記レーザー光の吸収スペクトルの内、吸収強度が最大のピークに対する割合で定める波長可変レーザーの波長較正方法。

【請求項2】

前記較正対象である波長可変レーザーの同物質へのレーザー光への吸収ピークを選択は、前記較正用標準データに対して適用された閾値と無関係に設定される閾値以上の吸収強度を有するものを選択する請求項1に記載の波長可変レーザーの波長較正方法。

【請求項3】

前記比較は、較正対象の前記選択された吸収強度を有する吸収ピーク周波数間隔と合致する周波数間隔が較正用標準データの吸収ピークの周波数分布に存在するかを探索する処理である請求項1又は請求項2に記載の波長可変レーザーの波長較正方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】